

令和5(2023)年度 大山公民館事業計画書

【運営方針】

住民一人一人の自己実現を支援するために、時代のすう勢をとらえた学習機会の提供、地区内の人と人との連帯意識の醸成を目指した地域活動を展開する。

【令和5年度目標】

- ◇ 地域住民の集いの場である公民館の環境づくりを推進する。
- ◇ 人生の各時期に即応した学習機会を提供する。
- ◇ コミュニティとの協働活動を通して、地域力の向上を目指す。
- ◇ 地域学校協働本部の定着と協働活動の推進に努める。

【令和5年度事業計画】

1 ライフステージに応じた多様な学習機会の提供

No.	事業名	対象者	期日 (回数)	内容・目的 (ねらい)	備考
1	少年教室 「おおやま体験塾」	地区内児童	5月～1月 (全9回)	種々の体験活動を通して、子供の持つ豊かな感性や創造力を育てる学習機会の提供を図る。	
2	少年教室 「レッツダンス体験塾」	地区内児童	5月～10月 (全7回)	ヒップホップダンスの学びを通して、仲間との協調性、協力する大切さを会得し、体力の向上を図る。コミュニティまつりでの発表を目指す。	
3	高齢者セミナー 「悠々大学」	地区内高齢者	5月～1月 (全9回)	心豊かな高齢期を過ごすための一助として、体験活動や健康講話等の学習を展開する。	
4	市民大学 「那須野が原の開拓と大山の歴史」	市民	9月～10月 (全5回)	市内全域を対象に、各公民館を会場として学習する中で、今回は大山地区をはじめ、県北地区の明治期に活躍した人物にスポットをあててその歴史と人となりを学ぶ。	市民大学連携講座
5	大山カレッジ	市民	7月～12月 (全11回)	市民を中心とした、学習意欲を刺激し、生涯学習のきっかけとなるための一助とする。	

2 人生100年時代を豊かに生きるために必要な学びの提供

No.	事業名	対象者	期日 (回数)	内容・目的 (ねらい)	備考
1	伝承活動継承事業	地区内高齢者 大山小5年生	1月12日	伝承行事であるどんどん焼きの繭玉だんごづくりやどんどん焼きの準備を通して、地域の文化と技術の伝承、児童と高齢者の交流を図る。 (地域学校協働本部事業)	大山地区コミュニティ運営委員会・大山小子供会育成会連絡協議会との共催
2	大山健康ハイキング	地区内住民	7月13日	自然とふれあいながら、ハイキングを通して、地域住民の健康維持、体力の向上と参加者の親睦、交流を図るために実施する。(日光方面)	
3	大山地区ニュースポーツ大会	地区内住民	2月3日	地域住民の親睦とニュースポーツの地区内普及を図るために実施する。	大山地区コミュニティ運営委員会との共催
4	6地区コミ親善グラウンドゴルフ大会	地区内高齢者	6月18日 (全1回)	コミュニティ相互の連携と親睦・交流を図る。	大山地区コミュニティ運営委員会との共催
5	世代間交流グラウンドゴルフ大会	地区内住民	11月19日	地域住民の親睦と健康増進を図るために実施する。公民館の講座とタイアップをして、参加者の確保に努める。	大山地区コミュニティ運営委員会との共催

3 現代的課題に応じた学習機会の提供

No.	事業名	対象者	期日 (回数)	内容・目的 (ねらい)	備考
1	なすしおばら生涯学習チャンネルMILK(見る・来る)	インターネット利用者	通年	Eメール那須塩原家学(うちがく)プロジェクトの一環として、公民館地域・事業等の紹介をインターネット(You Tube)で配信	施策3-2再掲

4 地域、学校、各種団体・企業等の多様な主体との連携・協働の推進

No.	事業名	対象者	期日 (回数)	内容・目的 (ねらい)	備考
1	自然体験農園活動 (稲作栽培)	大山小5年生	5月2日	児童が地域の農業従事の方に指導をいただき、農業体験を通して、食の大切さを学ぶ機会とする。 (地域学校協働本部事業)	
2	自然体験農園活動 (さつまいも栽培)	大山小1～3年生	6月8日 11月8日		
3	大山地区子ども会リーダー養成教室	大山小4・5年生	1月28日	小学校高学年の児童を対象に次年度子ども会を自分たちの手で運営できるリーダーを育むことを目指して実施。特に、仲間と積極的にコミュニケーションが図れるリーダーの養成に重点を置く。また、集会でのゲーム・レク等も学ぶ。 (地域学校協働本部事業)	大山地区コミュニティ運営委員会・大山小子供会育成会連絡協議会との共催
4	花いっぱい運動	地区内高齢者、那須特別支援学校高等部1～3年生	6月8日 11月2日	コミュニティ広場の環境整備を通して、地区内の高齢者と那須特別支援学校生徒との交流を図る。	大山地区コミュニティ運営委員会・栃木県立那須特別支援学校との共催
5	大山小さな旅	地区内住民	11月21日 (全1回)	地域住民の親睦と交流を図るとともに、参加者の見聞を広める一助とする。	大山地区コミュニティ運営委員会との共催
6	第29回大山コミュニティどんどん焼き	地区内住民	1月12日	大山コミュニティ・大山小学校・育成会との連携で、地域の伝承行事を実施する。(学校教育と社会教育の連携)	大山地区コミュニティ運営委員会・大山小子供会育成会連絡協議会との共催
7	コミュニティ育成・支援・連携	大山地区コミュニティ運営委員会	通年	コミュニティ活動を育成、支援すると共に、種々の地域活動と連携を図る。市の市民提案型協働のまちづくり支援事業の実施を通して効果のあった事業活動を継続的に展開できるよう、今後の持ち方を十分に検討して行く。 また、地域学校協働本部の定着と協働活動の推進を図るために、方向性を決めて取り組んで行く。	大山地区コミュニティ運営委員会との共催

5 家庭教育の充実

No.	事業名	対象者	期日 (回数)	内容・目的 (ねらい)	備考
1	大山小家庭教育支援事業	大山小保護者	7月～2月 (全5回)	家庭教育の重要性に鑑み、家庭における親のあり方について学ぶ。各学習会を通して、親同士の仲間づくりと情報交換の場として交流も深めていく。	
2	夏休み親子木工工作教室	大山小児童、保護者	7月30日 (全1回)	親子での協同作業を通して、ふれあいを深めるとともに、心に残る夏の思い出づくりに一役を買う。	大山地区コミュニティ運営委員会との共催
3	お正月用ミニ門松作り教室	地区内住民	12月16日	お正月飾りの意味を学び、参加者自ら作製したミニ門松でお正月を迎える喜びを味わう。今回も、大山小家庭教育支援事業と共催で実施する。	大山地区コミュニティ運営委員会との共催

6 学びの成果を生かす取組の推進

No.	事業名	対象者	期日 (回数)	内容・目的 (ねらい)	備考
1	第30回大山公民館・大山地区コミュニティまつり	地区内住民	10月8日	利用団体による学習成果の発表とコミュニティが中心となったさまざまな催し物を通して、地域住民のふれあいを深める(展示・即売・もぎ店等)。	大山地区コミュニティ運営委員会との共催

7 公民館の機能の充実と活用

No.	事業名	対象者	期日 (回数)	内容・目的 (ねらい)	備考
1	計画的な改修及び修繕の実施	市民、利用団体	通年	公民館利用・避難所開設時において安全安心に利用できる環境を整えるため、建物等の計画的な改修及び維持管理に必要な修繕を実施する。	
2	スマート公民館に向けた取組	市民、利用団体	通年	公民館利用の利便性向上のため、オンライン予約システムを導入する。	
3	第30回大山公民館・大山地区コミュニティまつり	地区内住民	10月8日	6-No.1再掲	

8 公民館関連情報の提供及び相談体制の充実

No.	事業名	対象者	期日 (回数)	内容・目的 (ねらい)	備考
1	公民館だより、コミュニティだよりの発行	地区内住民	随時発行 (公民館だより)、2か月に1回発行 (コミュニティだより)	公民館及びコミュニティが実施する事業について、地区内住民へ周知するため、広報紙を発行する。	
2	なすしおばら生涯学習チャンネルMILK (見る・来る)	インターネット利用者	通年	3-No.1再掲	